

2016-2017年度 主題



国際会長：Joan Wilson

アジア会長：Tung Ming Hsiao

東日本区理事：利根川恵子

湘南・沖縄部長：若木一美

クラブ会長：林 茂博

“Our Future Begins Today”

「我々の未来は、今日から始まる」

“Respect Y's Movement”

「ワイズ運動を尊重しよう」

「明日に向かって、今日働こう」

「あなたが退会しない理由は？」

～明るく・楽しく・元気よく～

「仲良く、楽しく、無理をせず」

～今日という日を大切に～



今月の聖句

「ものみながあなたに目を注いで待ち望むと／あなたはときに応じて食べ物をくださいます。すべて命あるものに向かって御手を開き／望みを満足させてくださいます」

詩編145：15-16

2016年11月本例会

日時：11月25日18:30～

場所：かけはし都筑

司会：今城高之 受付：林 理子

《プログラム》

- ・開会点鐘 林 茂博会長
- ・ワイズソング・信条 一同
- ・今月の聖句 相賀チャブレン
- ・ゲスト・ビジター紹介 司会
- ・会長挨拶 林 茂博会長
- ・卓話 「健康寿命を延ばすポールウォーキング」 東 晋さん

卓話要旨 二本のポールを持って歩く健康法には二つあり、一つはノルディックウォーキング、もう一つはポールウォーキングです。それぞれのテクニクの違いと効果等についてお話いただきます。

⇒P8にプロフィール

- ・スマイル
- ・YMCA報告 山中担当主事
- ・各種アピール
- ・誕生祝い 3日生井佐智子さん
- ・閉会点鐘 林 茂博会長

《懇親会》

センター南 “ガブリエル”



《11月号巻頭言》 「秋の日はつるべ落とし」

会長 林 茂博

このところ、急に寒くなりました。「秋の日はつるべ落とし」のことわざ通り、日の暮れるのが、とても早くなった感じがします。あっという間に日が暮れて一日が終わり、一週間が瞬く間に過ぎ、気が付けば月末を迎えるという感じで、時の流れが一層速くなったように思うのは、私だけでしょうか？一日24時間は、誰にでも公平に与えられているはずですが、一人一人の過ごしようは同じではありません。人生の終盤を迎え、与えられる一日一日をどのように生きるか、大きな課題です。クラブのあり方も問い直して、さらに無理のない明るく・楽しいクラブライフの構築に努めたいと思います。

さて、クラブとしては、5月に設立10周年を祝いましたが、このたび神奈川県社会福祉協議会からボランティア功労団体として会長表彰をうけました。10年間積み上げてきた私たちの地域奉仕活動が、社会的にも認知されたことを、ともに喜びたいと思います。



7月に始まった新年度も4か月が経過し、今月の山元町訪問を終えると、クラブ中心の主要行事は一段落となります。これからは、クリスマス・正月と日常的な慌ただしい日々が続く、ワイズとしては次期のクラブ役員も決めなければなりません。それに加え、定款の見直し案に対する、意見の集約も急がなければなりません。

年末年始に向かって、一日一日がとても疎かにできない、大切な日々となります。

どうぞ、今日という一日を、感謝をもって迎えた証に“缶ペーン募金”にご協力ください。

10月のデータ

例会出席	24名	在籍会員数	20名	各種記録	前月	累計	
メンバー	13名	月間出席数	18名	使用済切手	0g	0g	
ビジター	0名	メーキャップ	5名	プルタブ	4.2kg	11.2kg	
ゲスト	11名	月間出席率	90%	スマイル	24,008円	46,008円	

《特集》

移動例会

10月28日に行われた、横浜つづきクラブ恒例「移動例会」の特集です。

特集記事は、クラブメンバーの今城Hワイズと、ゲスト参加して下さった

赤間 廣さん、斉藤 勲からの寄稿と写真で構成しました。

(編集子)

10月移動例会報告

今城 宏子

実施日：10月28日（金）

参加者：24名

(クラブメンバー)

今城T+H、岡崎S、岡田M、久保K、鈴木K+S、

辻 Ts、田中T、横田T、林 S+M、三木N、

(パートナー) 田中信子さん、三木紀昭さん

(ゲスト)

赤間廣さん(鈴木S紹介)

臼田さん(横田T紹介：ドライバーさん)

笠置恵子さん(林M紹介)

金城弘子さん(休会中)

河本祥子さん(今城H紹介)

斉藤勲さんご夫妻(鈴木S紹介)

中野彩子さん(鈴木K紹介)

藤本真佐子さん(今城H紹介)

昨年に続いて見聞を広め、クラブメンバーおよび友人・知人の親睦を図る目的で今年も楽しく盛沢山のバス旅行が催行されました。

素晴らしい報告をゲストの赤間様が投稿下さっていますので、内容はじっくりお読みください。

朝の出発時から雨がそば降り、予報通りのお天気は覚悟の上。しかしながら大勢のゲストの方々を加わって下さった一行は暖かな和やかな雰囲気包まれて、バス旅行がスタートしました。運転もおなじみの臼田さんで安心!!

一番前にはツアーガイド(?!)の林Sワイズ、撮影班の辻ワイズ、続いて世話役の岡田Mワイズ、横田ワイズが陣取って甲斐甲斐しく飲み物やおつまみ等を配って下さいます。一番後ろの席には声の大きな

今城Tワイズと久保ワイズにはさまれた金城さんと岡崎ワイズがダジャレの砲火をあびて耐えるのみ! 中間の席の皆様は、それぞれ隣り合った方々とお話しが弾んだようです。

第一目的地のココ・ファームに到着するとランチが用意されていて、見学もそこそこにワインやジュースを注文し美味しい食事に舌鼓。ファームで栽培されている無農薬の野菜を使ってのフレンチは飛び切りのお味でした。また、ココ・ファームでは、足利クラブの諏訪治男さんが出迎えて下さり、差し入れまでいただきました。外の寒さも忘れて最後のコーヒーを頂いた頃にはとっくに予定時間をオーバーし林ワイズを慌てさせましたが第2目的地の「足利学校」は全員の賛同によりカット! お腹いっぱい幸せメンバーは第3目的地「富弘美術館」まで約1時間半の行程をよいことにお昼寝タイムに突入した方も多かったようです。

美術館に到着すると三々五々「星野富弘ワールド」に魅せられていきました。

数々の詩画の原画に圧倒され、感動しました。ビデオ鑑賞に思ったより時間が費やされカードなどを買う時間がなかったのが残念とは女性陣のつぶやき・・・季節の違うときには是非もう一度訪ねたいと思いました。

その後、すぐ近くにある足尾銅山を見学。(赤間様の記事を参照ください)

雨が激しくなった中をバスはひた走り宇都宮へ。人気餃子店「和の中」にて名物餃子をたっぷり賞味。量が多くてびっくりでした。ご馳走様!

計画から下見、各施設の手配、資料作り等至れり尽くせりの名ガイド林Sワイズ、細々とお世話下さった岡田M、横田両ワイズに心から感謝申し上げます。(完)

[OCTOBER



ココファームのヴィニヤードを背景に (左) とカフェテリア (右)



《特別寄稿》 横浜つづきクラブ 移動例会に参加して

ゲスト 赤間 廣さん

鈴木さんからお誘いがあり、横浜つづきクラブのバス旅行にゲストとして初参加させていただいた。

センター南駅に集合しバスに乗車して、ココ・ファーム、足利学校(時間の関係で割愛)、富弘美術館、足尾銅山、宇都宮の和の中というコースで最後は市が尾に立ち寄って頂いて下車。今回の移動例会は、私にとって初めての訪問地もあり一度は行ってみたいと思っていたことが実現でき、とても楽しく思い出深い旅となった。また、車中で配られた資料の中身の濃さに驚いた。「YMCAって何」からはじまり「各訪問地の説明」、更に「うたのしおり」などのきめ細かさは、林会長はじめ事前の準備は大変であったろうと思うし、「訪問スポット」の選定や事前の交渉、「時間管理」も行き届いた快適な旅行であった。以下、観光スポットを思い出しながら感想などを記してみた。

ココ・ファーム

障害者支援施設「こころみ学園」の創始者川田昇氏がほぼ50年前に設立。

障害者支援センターとして障害者の働く場を提供し、障害者の肉体的訓練と精神的向上と働く喜びを与えて自立を目指した施設で、葡萄栽培と醸造で日本有数のワイナリーを確立。

しかし、この地に施設を創設するには多くの困難があったろうと推測される。当地は、平地は田んぼで湿地帯であり、山は急斜面で機械が入らない38°の急こう配の森林。そこに葡萄畑を創ろうという発想も素晴らしかったが、結果として急斜面の日当たりを利用した最適地に変貌した。そして、ワイナリーの確立にはフランス人を招き醸造の技術を学び、今ではJAL国際線ファーストクラスや伊勢志摩サミットでも出された「月を待つ」などのブランドも確立。



急斜面のぶどう畑



ワイナリーの施設

醸造所

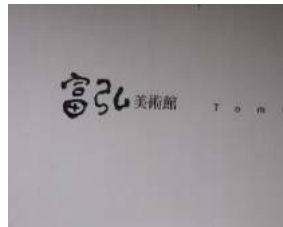


障がい者も生き生きと！



群馬大学を卒業後に中学校の体育教師になり、2年目に不慮の事故で脊髄損傷し手足の自由を失って長期の入院生活。入院した部屋で見舞いの花々を見て、口に筆を加えて絵やエッセイを書き始める。その絵画とエッセイは身震いする感動を与えてくれたし、画集を買い求めじっくりと見てその想いと感動を味わっている。

また、渡良瀬川上流に建設された草木ダムも隣接し



館内撮影禁止



ていて、秋の紅葉時期には観光スポットにもなる。



足尾銅山

江戸時代から400年に亘り銅の採掘により、日本の近代化を支えたてきた反面、渡良瀬川の公害問題も引き起こした。坑道の長さは延1234kmと東京から博多までの長さに匹敵。江戸時代の手掘りから昭和の機械での発掘をトロッコに乗り見学できる。



(次頁に続く)

審郡養餛飩(和の中)

名前の言われは、①日本の中の中国、②和の食器で中国料理、③人の和の中ということらしいが定かではない。ここのお薦め料理は、①皮から手作りの中国式薬膳ゆで餃子・焼き餃子、②石焼餃子チャーハン(ビビンバ的なもの)、③内モンゴル岩塩塩ラーメンだが、量は横綱級。



店自慢の餃子2種類



変わりチャーハン

また、帰りの車中では独唱など懐かしい歌まで聴かせて頂き思い出深い一日で、新しい発見もでき感謝・感謝の旅だった。(完)



移動例会に参加して

ゲスト 斉藤 勲さん

鈴木さんに誘われて、横浜つづきクラブさんの10月移動例会を知り、足尾方面へのバス旅行にゲスト参加しました。

実は、小生は栃木県宇都宮市の生まれですが、上京後60年間縁がなく、足尾方面には行ったことがありませんでした。今回、思い出作りにとお願いして、妻と参加させていただきました。つづきクラブの皆さまに親切にいただき、楽しいひと時を過ごさせていただきました。障がい者が働くワイナリーで美味しいワインと昼食、富弘美術館では星野富弘さんの逆境を乗り越えての創作活動に感動しました。

小雨降る足尾銅山では、江戸時代から続いた坑内の様子を知り、「産業遺産」を実感しました。また、帰路も宇都宮市内の餃子店での夕食など、一日盛り沢山の楽しいバス旅行でした。

足尾銅山は、歴史上公害の原点ともいわれ、今も群馬・栃木・埼玉三県にまたがる渡良瀬遊水地は、鉱毒浄化のための池と聞いています。田中正造の直訴事件は古くて新しい問題と思いました。

スケジュールを欲張って帰宅が22:00を過ぎましたが、後期高齢者としては、ご一考を!

しかし、ガイドをして下さった林さんにはお世話になりまして、有難うございました。同道した妻から一言ありました。日帰りバス旅行で、夕食付は最高と。(完)

《被災地地支援プログラム》 2016年度山元町訪問について

今年度の山元町訪問プログラムが決まり、11月17日(木)に実施されます。概要は以下の通り;

1.参加者:浅見隆夫さん、石丸由理さん、村井伸夫さん、清水弘一さん、林S、鈴木S茂、辻Ts (計7名)

2.日程(浅見、林、鈴木、辻)

新横浜発: 7:01 こだま800号

東京着: 7:20

東京発: 7:36 はやぶさ3号

仙台着: 9:10

レンタカーで山元町へ:9:30頃

みやま荘・誕生日会:10:00~10:30より約1時間

◇仙台駅へ石丸さんお迎え

(仙台駅13時52分着はやぶさ19号)

◇ランチ:11:30~

◇山元町戻り:15:00頃

つばめの杜保育所・誕生日会:15:30より約1時間

◇仙台駅戻り:17:00~17:30頃

◇反省会&夕食:17:30~

◇仙台発:19:53(はやぶさ34号)

3.プログラム

(1)みやま荘

浅見さんの「民謡」、林S、鈴木Sの「マジック」

「ゲーム」などで、皆さんと一緒に少しでも楽しいお

誕生日会にするお手伝いができれば幸いです。

(2)つばめの杜保育所

リトミックのプロである石丸由理さんを中心に、子どもたち全員参加の楽しいお誕生日会のためのお手伝いができればと考えております。

3.連絡先

(1)みやま荘(電話:0223-37-3880)

社会福祉法人「清話会」会長:北島 宏一様、特別養護老人ホーム園長:森 忠則様(清話会 常務理事)

介護課長:渋谷明美様

相談主任:太田秀人様

(2)つばめの杜保育所(電話:0223-36-7271)

園長:伊藤 ひとみ様

《報告》 2016年11月事務例会

日時:11月8日(火) 18:00~19:45

場所: 田園都筑教会(会食20:00~ 一心にて)

出席者: 今城T、岡崎、岡田K・M、久保、鈴木S・K、田中、辻Ts、林S・M、福島

○開会・黙祷

○協議事項(18:00~19:00)

◆ 第6回YOU&Iコンサートのアンケート集計と第7回予定(今城事務局長)
集計結果は別紙。区役所には今年度事業報告書と次年度申請を済ませた。

次回は2017年10月7日(土)に仮決定。

◆ 移動例会の評価・反省、会計報告(林会長)
ゲストを含めて24名と参加者が多かった。少し強行軍であったが、コースもよくみんな楽しく過ごせた。下見代を全額負担しても収支は黒字となり、余りはクラブへ入金する。

◆ 東日本定款見直し案検討
辻東日本区定款改訂委員会委員長より資料を基に改訂点の説明があった。その後、改訂定款(案)の逐条検討を行い、更に、メンバー各人が12月事務例会までに意見をまとめておくこととした。

◆ 山元町訪問計画(11月17日(木) みやま荘・つばめの杜保育所)
午前中にみやま荘、午後に「つばめの杜保育所」(南保育所改め)を訪問予定。参加者は鈴木S、辻Ts、林Sの3名の他、浅見ワイズ、石丸ワイズ。

◆ 12月事務例会の際、各自持ち寄りでクラブ・クリスマス祝会を行うこととなった。

◆ 11月活動・行事予定
3日 北Yまつり(田園江田教会まつり)
8日 事務例会

12日 災ボラネット公開講座「熊本地震に学ぶ」

17日 山元町訪問

23日 中央Yウェルカムフェスタ(バザー)

25日 本例会(卓話者 東晋氏「健康寿命を延ばすポールウォーキング」)

26日 湘南・沖縄部評議会

◆ 確認事項

・11月活動予定表の各項目(例会、YMCA、調理、傾聴、送迎、みんなの家、災ボラ、被災地支援、アーモンド、社協)を確認。

・12月の予定

6日 Y-Y's 協議会

6日 COCO 講演会「共に生きる一やまゆり園事件から3ヵ月—今思う事 大川さんの話」

13日 事務例会(クラブ・クリスマス祝会)

15日 横浜YMCA会員クリスマス(本例会合流)湘南とつかYMCA

17日 横浜室内合奏団クリスマスコンサート

◆ 報告事項

① チャリラン

② 北YMCAまつり(バザー)

◆ その他

・10月5日神奈川県社会福祉協議会より「ボランティア功労団体表彰」を受賞する。

・第21回都筑区社会福祉大会「ささえ愛福祉週間」「障がい者週間キャンペーン」

・辻Tsワイズより東日本区役員会の報告があった。区の状況は62クラブ、930名です。

◆ 閉会・黙祷

「中華料理 一心」にて話も盛り上がり楽しい会食となりました。帰りは雨も降りだし寒くなりました。

(岡田美和 記)

横浜室内合奏団 クリスマスコンサートのお知らせ

You & Iコンサートでお馴染みの、佐藤大祐さん率いる「横室」が、12月17日にセンター北「ヨツバコホール」でクリスマスコンサートを行います。お誘いあわせてご来場ください。

●チケット問い合わせ先
つづきクラブ 今城 (045-913-1715)

◆親子のためのクリスマスコンサート 13:00開演
・歌劇「マッチ売りの少女」、赤鼻のトナカイ、他
・チケット: ¥1,000

◆横浜室内合奏団クリスマスコンサート 17:00開演
・カンタータ「天の王よ、よく来ませり」/バッハ
・「G線上のアリア」/バッハ、他
・チケット: ¥3,000

《寄稿》 第22回福祉農園に参加して

岡田 勝美

恒例の都筑区社会福祉協議会「福祉農園」は10/16(日)行われました。障がい者を中心とした大きな催しです。ボランティア分科会からはいつものメンバーが集まりました。つづきクラブより岡田K・Mが参加しました。

焼きそば等のブースが30店あまり、アスタPCの店もありました。会場の舞台では「くさぶえ太鼓」のミッキーマウスマーチ・お猿のかごやくさぶえバージョンから始まり、視覚障がい者のバンド・歌などパフォーマンス盛りだくさんでした。会場の人たちも一体となって手拍子をしたり

踊ったりしました。いもほり会場には朝から長蛇の列でした。

「いろいろな人といろいろな話そうよ」「緑のリボンをつけて応援しよう」「ひと月30人に会おう」等、のぼり旗がいっぱいでした。都筑区社会福祉協議会が取り組んでいるバッジでPR「つづきチャレンジド」とは障がい当事者が周囲に「自分はこういう障がいがある」ということを理解してもらい、周囲から声をかけやすくしたり、手助けをしやすい雰囲気を作るため、バッジを身につけることで、障がい当事者側から障がいがあることを発信していくものです。福祉農園に参加して、舞台の出演者・協力者などいろいろな人に出会え有意義な一日でした。(完)

◀11月横浜北YMCAだより▶

横浜北YMCA 館長 山中奈子

寒さ暑さも彼岸まで…という言葉がありますが、今年は彼岸を過ぎて暑くも暑い日が続きました。逆に10月下旬には急に寒くなる…という気候です。体調を崩さないよう気を付けていきたいものです。

健康教育部には3歳から小学6年生までの子どもたち33名が、チアダンスクラスに参加しています。秋はイベントが多く、10月15日(土)チャリティランでのオープニングをはじめ、10月16日(日)菊名ドライビングスクールのお祭り、10月30日(日)菊名駅前ハロウィンコンサートなど引っ張りだこです。人を応援する気持ちを体で表現することがチアダンスのベースです。これからも多くの人たちを応援できる子どもたちを育てていきたいと思っています。

オルタナティブ事業部では10月16日(土)湘南とつかYMCAにおいて「横浜市立特別支援高校模擬試験」を実施いたしました。横浜市立特別支援高校は、市内に3校ある手帳就労を目的とした学校です。入試方法も特別で学力検査はもちろん、話し合いのスキル、運動能力検査など多岐に渡って行われます。良き春を迎えられるよう私たちも応援をしつつ、ちょっと強面になりながら試験官を務めました。

例年のごとく、YMCAでも秋のイベントが続きます。

ひとつひとつのプログラムがYMCAを地域に知ってもらい、良き機会となります。地域の課題に向き合って活動を行っていくことを継続するとともに、さらに地域の人を巻き込む働きが必要とされています。人と人とのつながりを大切に、隣人愛を実践すべく集団として秋のイベントで多くの方々と関わっていきたく思います。

～11月行事予定～

11月3日 北YMCAまつり

11月19日横浜北YMCA運営委員会



◀11月例会卓話者の紹介▶

東 晋さん 1941年生まれ 75歳
64歳でリタイア、直に厚労省所管の「健康生きがいづくりアドバイザー」資格取得、地域でのボランティア活動をスタート



平成20年4月JNWAノルディックウォーキングインストラクター資格取得、平成25年7月上級インストラクター資格取得
平成21年4月「都筑ノルディックウォーキングクラブ」、平成22年4月「青葉ノルディックウォーキングクラブ」設立、現在に至る。

平成22年10月NPWAポールウォーキングベーシックコーチ、同年11月アドバンスコーチ資格取得

平成22年12月「都筑ポールウォーキングクラブ」設立

現在、横浜北ノルディックウォーキング振興会代表

神奈川健生ノルディックウォーキングクラブ幹事

神奈川健生ポールウォーキング振興会代表

都筑ポールウォーキング振興会幹事

神奈川健生ハイキングの会幹事

2016年12月予定

- 12/6 Y-Y's 協議会
- 12/13 事務例会 (クリスマス祝会)
北Yうたごえ広場
- 12/15 本例会 (横浜Yクリスマス)
- 12/16 藤沢Yうたごえ広場
- 12/21 生麦うたごえ広場

る。何とも忙しいことである。(編集子)

▽昨年に引き続き二回目の移動例会であったが、すっかり「恒例行事」の態をなし、十名近いゲストも参加。林会長の熱意と企画力に感謝。▽今月の本誌は移動例会特集とした。▽今や、バザーのシーズンで、横浜北Yのバザーは、メンバーの多くが属する教会のそれとバッティング。掛け持ちするものもいた。▽そうこう言っているうちに、いよいよクリスマスシーズン到来。 (編集子)

◀編集後記▶

真っ赤に突った「ワイズりんご」のご案内

東日本大震災の復興はまだ道半ばですが、今年7月に「4ワイズメンズクラブ連絡会議」(仙台3クラブ+石巻広域クラブ)が立ち上がり、仙台YMCAと共に手を携え、これからも支援活動を続けていくことになりました。今回のファン্ডは、この支援活動費に充て、復興への一助とさせていただきます。

A:贈答用(特選5kg) 16~20玉

3,000円(税込み)

B:バラ詰めご家庭用(10kg)

3,000円(税込み)

◇問合せ先

Email: kato@world-travel.co.jp

(仙台青葉城クラブ:加藤重雄)

名古屋グランパスクラブ

仙台青葉城ワイズメンズクラブ